



学校だより

# 勿来二小

平成 31年1月25日(金)

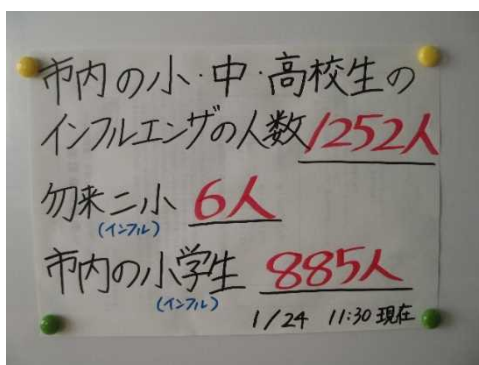
第20号

いわき市立勿来第二小学校長

## インフルエンザに 警戒！！

全国でインフルエンザが猛威を振るっているというニュースが、連日、新聞やテレビで報道されています。地域別のインフルエンザの患者数は、いわき市がトップですし、インフルエンザによる幼児・児童・生徒の出席停止者の割合は、勿来地区が市内2番目の高さです。

本校のインフルエンザによる出席停止者数は、3連休明けの1月15日(火)に急に増え、その後1月17日(木)の15人をピークに徐々に減り続けています。



< 養護教諭が毎日掲示しています >

インフルエンザの影響により「勿来二フェスティバル」を延期するなどしましたが、登校してきた児童は、いつもどおりに元気に過ごしています。朝の寒風の中を

走る児童もいますし、休み時間には校庭や図書館で多くの児童の声が響きます。

「二小タイム」では長なわとびの練習が始まりました。4～6年生は鼓笛隊の引継ぎに向けた練習をがんばっています。

学校では、保護者の皆様のご協力により、全児童と全職員のマスク着用、休み時間ごとのうがい・手洗い・換気、机やドアノブのアルコール消毒等の対策を行ってきました。これらにつきましては、流行の状況を見ながら、今後も継続していきます。

また、インフルエンザが原因と思われる転落事故も相次いでいるようです。早めの受診はもちろんのこと、いざかかってしまったら、家では家族の目の届くところで療養するなど、ご配慮をお願いいたします。



< 学級ごとに長なわの練習 >